

公民館活動にあたり



公民館主事 1 年目

山崎 一行



公民館主事 2 年目

鈴木 昭男

本年度より、佐野公民館
主事を務めさせていただき
ます山崎です。よろしくお
願い致します。

日頃より区民の皆様には
公民館活動にご理解とご協
力をいただき感謝申し上げ
ます。

数年間続いておりました
コロナ感染症もまだまだ油
断はできませんが、終息化
の傾向が見られ、徐々に以
前の状態に戻りつつありま
す。

一方、少子高齢化も進むなど、公民館行事も多くの皆さんが参加しやすいよう工夫を凝らしていく必要があると感じております。

こうした中で、幅広い方が参加できるよう内容および実施方法を検討するなど、区民の大事な交流の場として多くの方に楽しんで頂けるよう計画していきたいと考えておりますので、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

令和6年度、佐野区長を務めさせていただきます。横堰組の宮崎健一です。日頃から区民の皆様には、区の事業・運営にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年の夏は高温・干ばつに苦しめられました。が、本年は平穏無事でありますよう祈っております。新型コロナウイルス

の感染症も未だ完全に収束しておりませんが、区の総会でご承認いただき、各種事業の執行に鋭意努力してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

詳細ですが、ハード面では山ノ内町の関係部署との連携を図りながら、林道角間入り林道の路面整備（コンクリート舗装

ソフト面では、本年度から区の単独事業として、公会堂等の修繕工事や電灯等の省エネ化、その他必要な工事に補助金を交付する「公会堂施設整備補助金交付事業」を創設、6月末現在3つの組で活用していただいております。また、近年は異常気象・地震等による災害が多発していることから、非常時の対応とし

んでおり、私的な意見ではございますが「事務局員」の設置が必要な時期に來ているのではないかと
思います。

最後になりますが、佐野区役員一丸となつて、区の運営に尽力してまいりますので、区民の皆様には今後ともご支援、ご協力をお願いいたしまして、就任のご挨拶いたします。



就任にあたり

佐野区長 宮崎 健一

及び敷き砂利)を継統事業として進め、農道では舗装修繕工事、水路では水路修繕工事や原材料支給を活用した甲蓋の設置などを実施してまいります。

その他「あらゆる差別をなくす」ための学習会、「自主防災」の学習会なども計画しておりますので区民の皆様のご参加をお願いいたします。次に区運営の課題として、事務の高度化・機械化が進

て「災害時支え合いマップ」(防災計画)の作成を各組ごとに役員さんにお手伝いしていただき、災害時の対応も話し合いながら6月下旬から7月末にかけて実施してまいります。

まば打ち体験に
行ってきました

學習委員
滝澤 一人



午前9時半、会場である「ホテルデイライト北志賀」にやる気満々の16名（＋家族）と学習委員（2名）、南部公民館役員（3名）の合計21名が集まり、「そば打ち体験」をしました。

たり伸ばしたりを約30分間続けました。私のチームは4名いたので順番に交代しながらでしたが結構大変でした。

その後は棒を使って蕎麦団子の塊を円盤状に伸ばす作業です。薄く均等に伸ばすのは難しく、いつの間にか楕円形になってしまいました。

そしていよいよ最後は

主 館
事 長
鈴 滝
木 沢
昭 一
男 隆

人生初の

そば打ち体験

行ってきました

学習委員
滝澤 一人

ば、ち俱樂部の小林秀貴先生のもとに集まりお手並みを拝見。5つのチームに分かれて、そば打ちスタート。蕎麦粉100%、つなぎ粉はオヤマボクチ(共に地元須賀川産)です。

「さあ皆さん、やってみましよう。」の小林先生の声かけで、そば粉とオヤマボクチにほんの少し水を加えて素手でよく混ぜました。そして団子

最後に打ち立て、茹でたての蕎麦をいただき解散。ありがとうございました。

皆さん、食べた感想は「コシがあって美味しい」との事、私もそう思いました。また来年も参加したいなあー。



令和6年度 佐野公民館運営委員

館長	主事	角間	佐野上	藥師	鎧堂	横堰北	横堰南	宮	立川	〃
滝沢一隆	鈴木昭男	山崎一行	山本喜美子	鈴木美奈子	高相国央	湯本和美美	湯本将平	山本洋子	中嶋宏文	湯本雅行
湯本晶子	湯本朝由子	松野慎	滝澤一人	大塚由香里	宮田弘	宮田真弓	宮田真弓	宮田真弓	宮田真弓	宮田真弓





花いっぱい運動

育成会会長 今井周吾郎

今年も花いっぱい運動を開催する事が出来ました。多くの子供達が参加し、沢山の花を植えてくれました。笑顔で皆と協力し合いながら思いおもいの花を植える姿を見て、嬉しく感じました。また、地区理事の皆様、役員のご協力のもと活動できた事、感謝します。

今年度は、コロナ前同様の活動を目標としておりますが、今後の状況をしっかりと確認しながら、子供達と活動を行っていききたいと思っております。



思い出いっぱい

ことしも花いっばいうんどうにさんかできました。キレイなお花がいっぱいありました。おとうさんといもうとのこはるちゃんと3人でなかよくぶたんしてやりました。ことしもちゃんと水やりをしたいです。らいねんは、1年生がはいるのでおしえてあげられるようにがんばりたいです。

ぼくのはないっぱいうんどう

3年 山本せいた



笑顔いっぱい

私は花いっぱい運動に参加しました。かわいなお花をみんなと協力して植えました。私がすてきだなと思ったのは「学年関係なく、花いっぱい運動で自然と笑顔が増えていたこと」です。高学年の子たちが低学年に花の植え方を教えてあげていたり、たくさん笑顔が見られたりしました。なので花いっぱい運動は、とてもすてきな活動だなと思いました。これからも続けてすてきな山ノ内町にしてほしいです。

花いっぱい笑顔いっぱい

6年 菅沼 結華



志賀高原ハイキング

体育委員 宮田 弘

今年度初めての事業として志賀高原ハイキングと志賀高原サマーコンサートを計画し、8月4日(月)に19名の参加で行われました。

ハイキングはピラ池一周、涼しい風の中、草花や緑の木々を観察、参加者と話をしながらみなさんリフレッシュされてました。

途中で休憩し残り半分を歩き出した所、前から来た方が「熊を見た」と言われたとたん、今来た道を引き返しました。

志賀高原総合会館98で行われたサマーコンサートは、八王子学園八王子



高等学校吹奏楽部の演奏でした。

高校生とは思えないほど演奏はすばらしく、聞いている観客を魅了し、会場が一体となった演出は生のコンサートの醍醐味だと感じました。



編集後記

無事に74号館報が発刊することが出来ました。原稿の依頼に快く引き受けていただいた皆様本当にありがとうございました。

公民館活動・イベントが昨年度より再開となり、内容は以前とは異なりますが、多くの皆様に参加して頂いているところです。

今期の後半には、マレットゴルフ・佐野公民館フェスティバル・しめ縄講習等を予定しています。

75号にはこれらの結果をお伝えできればと思います。